

クリスマス会・もちつき会での世代間交流

目的

地域の住民同士の親睦を図る
コロナ禍による事業中止からの復活

事業の内容

- ・自治会館のイルミネーション装飾及びツリー設置
- ・餅つき大会 八幡高校福祉部との交流

スケジュール

- 10月頃 自治会での打ち合わせ
- 11月頃 交付決定後、イルミネーション装飾発注
- 12月 6日 イルミネーション装飾・設置・点灯式
- 12月14日 もちつき・クリスマス会の開催



事業に要した経費

備品購入費：イルミネーション装飾・ツリー費用
謝金：市内高校（福祉部）手伝い・演奏謝礼

成果・感想

- ・子どもから高齢の方・市内の高校生の生徒など、幅広い世代の方での協働作業や参加により、親睦が深まった。
- ・コロナ禍で中止していた事業の復活により、地域のにぎわいづくりのきっかけとなった。
- ・自治会の魅力やイメージアップを図ることができた。